



公明党

村山じゅん子

質問項目

- ◆避難所へのマンホールトイレの整備実現に向けて
- ◆小・中学校施設の環境改善と整備を求めて

災害時の避難所から不安要素を減らすために

問 マンホールトイレの整備実現に向けた考えを伺う。

市長 準備作業を進め条件が整ってきた。避難所での衛生的なトイレ環境の確保は重要だと認識しており、来年度からは整備に向けた取り組みを進めていく。設置が難

しい場合は利便性の高い代替の移動型トイレも検討し、全ての避難所に設置できるように第5次総合計画の中で進めていく。

学校トイレ洋式化と照明LED化を早期に進めよ

問 新型コロナウイルス感染症対策として、避難所におけるトイレの確保の観点からも、国は洋式化を推進している。

改修工事を早期に行う必要があると考えが見解を伺う。

教育部長 必要性は認識している。市全体の予算状況を勘案し、総合的に判断していく。

問 小中学校の教室等の照明をLED化し、早期に省エネを進めるべきと考える。これまでのLED化による省エネ効

果を踏まえ見解を伺う。

教育部長 民間事業者提案制度による調査の結果、校舎と体育館の一部のLED化で約6割の消費電力削減効果があると試算された。学習環境の向上や、維持管理業務の負担軽減等の効果も考えられることから、事業化に向けた検討を進めていく。



公明党

石橋 光明

質問項目

- ◆コロナ禍で影響を受け続ける市内経済の支援について
- ◆久米川駅西側の踏切・都道拡幅の進捗について
- ◆萩山地区 地区計画区域の将来像について

苦しむ市内経済 ポイント還元等の支援継続を!

問 ポイント還元事業に参加する事業者等の声を踏まえ、事業の効果などを分析しているか。

地域創生部長 新たに登録する店舗を増やした。高年齢者の利用も増え、キャッシュレス決済の普及が進んでいる

と捉えている。

問 12月で事業が終わるが、ポイント還元も含め、改めて事業者支援策を講じるべきと考えるか。

地域創生部長 国の交付金や市の基金を活用し、ポイント還元も含め、今後の支援策を判断していく。萩山公園の拡充、緑に

お茶の水女子大学東村山郊外園を購入した場合、この地区はどのように有効活用ができるか。

まちづくり部長 地域の住環境の向上や、地域交流の拠点として活用を図り、既成緑地等を活かした都市公園としていきたい。公募型設置管理制度

活用し、多様な価値を生み出す公園等に整備することを提案する。見解を伺う。

まちづくり部長 飲食店や売店等を設置し、発生する利益を広場の公共部分の整備等に還元する等、パークPFIの活用は効果が高いと考える。先進事例を参考に検討していきたい。



公明党

伊藤 真一

質問項目

- ◆「子どもインフルエンザ予防接種助成制度」の創設について
- ◆スマートシティ実証事業について

経済的に子どもの接種を見送る家庭への支援を

問 0歳から14歳までのインフルエンザ患者数は全体の何割か。

子ども家庭部長 東京都感染症情報センターの公表によると、30年は95%、令和元年は67%である。

問 インフルエンザを理由とする小・中学校の学級閉鎖の状況を伺う。

30年12月は小学校1クラス。1月は小学校50クラス、中学校28クラス。2月は小学校6クラス。令和元年12月は小学校18クラス、中学校29クラス。1月は小学校4クラス。2月は小学校19クラス、中学校1クラスとなつている。

問 学級閉鎖の状況から感染が学校で拡大し

ていると考えるが、子どもがインフルエンザ予防接種を受けた際の有効性はどうか。

子ども家庭部長 国は17年3月の予防接種に関する検討会の中間報告において「これまでに得た知見からは、小児に接種した場合の有効性には限界がある」としており、これを機会

に国は任意接種に切り替えている。市としては国の動向等を注視していきたいと考えている。

問 多摩地域で子どもインフルエンザ予防接種助成事業を実施している市はどこか。

子ども家庭部長 立川市、青梅市、国立市、狛江市、清瀬市、多摩市の8市である。



公明党

駒崎 高行

質問項目

- ◆市職員の専門性を高める方策、人材育成を
- ◆改正社会福祉法の施行の影響を問う

他団体との職員交流で人材育成を

問 収納業務のスキルアップのため、都に職員を派遣した人数、期間、効果、また、派遣に対する評価を伺う。

総務部長 徴収業務の中核となる職員の育成を目的に、18年度から20年度、22年度から24年度までの6年で6名を派遣し

た。収納率も大幅に向上しており、派遣で得た手法が職場全体へ浸透し、滞り整理技術が向上する等、大きな効果があったと評価している。

問 他団体と職員交流することへの評価を伺う。

副市長 他団体で経験を積むことで視野が広がり、企画立案にダイレ

クトに反映する。一緒に仕事をすることで生きたノウハウが身につく、そのまま職場に還元できることから、有効な手段だと考えている。

問 周辺市や先進市に働きかけ、職員交流を協議することを提案するかがか。

総務部長 国や都にはこれまでも研修派遣を行

ってきたが、令和3年度からは26市の間でも相互派遣を行うことが決定した。職員交流によって幅広い知見や経験、人脈等が得られるため、職員の人材育成の観点で効果がある。将来的には事務の共同処理を行うことで、多摩地域共通の課題を効果的に解決することが可能になると期待している。



日本共産党

山田 たか子

質問項目

- ◆子どもと保護者の不安に伝える相談体制の強化を
- ◆コロナ禍における災害対応について

孤立しがちな子育てには早期に適切な支援が必要

問 2016年3月の若い世代の結婚、出産、子育てのアンケートでは、子育てが「楽しくない」との回答が53%あり、市民の実態を示す結果である。この5年間で何が進んだのか。

子ども家庭部長 様々な面で寄り添った支援を充実さ

せることを主眼に置き、これからも取り組んでいく。子ども相談室は、子どもと保護者の心配事だけでなく、継続的に関わるとして、判断はどのように行っているのか。

教育部長 子どもと保護者、相談員で経過を確定し合っている。

問 解決せずに途中で諦めて相談をやめてしまう方はいないのか。

教育部長 そこまでは把握できていない。

問 災害時に市民の命を守る正規職員の増員を求めるか。

問 かつてない状況で業務に追われている職員は、災害時に市民の命と暮らしを守る重要な役割を担う。今こそ正職員

を増やすべきではないか。

市長 災害時の職員の負担は大きい。災害時を想定して定数を決める考えはない。昨年の台風19号の際は、避難所で過度な要求により職員が苦慮したとの報告もある。避難所を適切に運営する上では行政と市民が対等な立場で協働することが重要だと考えている。

用語解説



カーボンニュートラル (2面)

企業の事業活動や国民の日常生活等から排出される二酸化炭素の量と吸収量が、プラスマイナスでゼロになること。

総合評価方式 (2面)

公共工事の総合的な価値を高めることを目指した方式で、価格・技術の両方の面から最も優れた者を落札者にするという制度。

インクルーシブ教育 (3面)

障害者が精神的・身体的な能力等を最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能にするという目的の下で、障害のある者となない者が共に学ぶ仕組み。

RESAS (3面)

地域経済に関する産業の強み、人の流れ等のビッグデータを地図やグラフで分かりやすく可視化した地域経済分析システム。

マンホールトイレ (5面)

災害時に設置が容易で、下水道管路にあるマンホール上に簡易な便器や仕切りを設け、災害時に迅速にトイレ機能を確認できるもの。し尿を直接下水道管に流すことができるため衛生的とされている。

